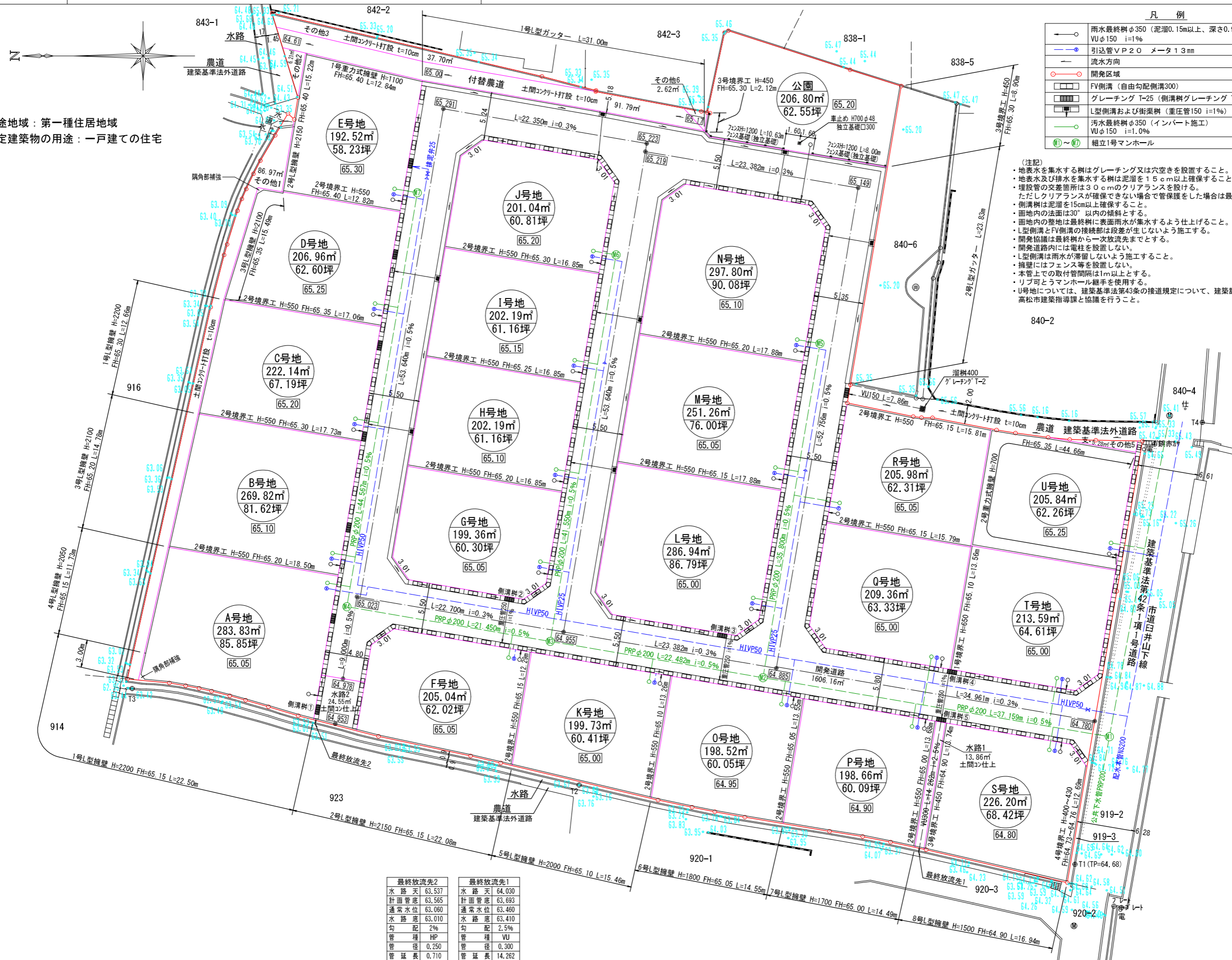


土地の所在

高松市香川町浅野字大塚840-5、841、
高松市香川町浅野字上久保917、918、919-1及び地先農道

土地利用計画図

用途地域：第一種住居地域
予定建築物の用途：一戸建ての住宅



凡例

	雨水最終樹φ350 (泥溜0.15m以上、深さ0.9m以下) VUφ150 i=1%
	引込管VP200 メータ13mm
	流水方向
	開発区域
	FV側溝 (自由勾配側溝300)
	グレーチング T-25 (側溝樹グレーチング T-25)
	L型側溝および街乗樹 (重圧管150 i=1%) (グレーチング T-14)
	汚水最終樹φ350 (インバート施工) VUφ150 i=1.0%
	組立1号マンホール

- (注記)
- 地表水を集水する樹はグレーチング又は穴空きを設置すること。
 - 地表水及び排水を集水する樹は泥溜を15cm以上確保すること。
 - 埋設管の交差箇所は30cmのクリアランスを設ける。ただしクリアランスが確保できない場合で管保護をした場合は最低10cmとする。
 - 側溝樹は泥溜を15cm以上確保すること。
 - 用地内の法面は30°以内の傾斜とする。
 - 用地内の整地は最終樹に表面雨水が集水するよう仕上げること。
 - L型側溝とFV側溝の接続部は段差が生じないように施工する。
 - 開発協議は最終樹から一次放流先までとする。
 - 開発道路内には電柱を設置しない。
 - L型側溝は雨水が滞留しないよう施工すること。
 - 擁壁にはフェンス等を設置しない。
 - 本管上での取付管間隔は1m以上とする。
 - リフト可とうマンホール継手を使用する。
 - U号地については、建築基準法第43条の接道規定について、建築計画時にあらかじめ高松市建築指導課と協議を行うこと。

最終放流先2		最終放流先1	
水路天	63.537	水路天	64.030
計画管底	63.565	計画管底	63.693
通常水位	63.060	通常水位	63.460
水路底	63.010	水路底	63.410
勾配	2%	勾配	2.5%
管種	HP	管種	VU
管径	0.250	管径	0.300
管延長	0.710	管延長	14.262

開発許可
年月日

第 令和
年 月

申請者
株式会社
アルファード2
代表取締役
七條恵美

作成者
住所・氏名

高松市伏石町二七四番地一五
行政書士 松澤人史 (印)

縮尺 1/400